

伊勢・三河湾貧酸素情報 (R6-4号)

令和6年7月5日

愛知県水産試験場 漁場環境研究部

令和6年7月2～4日に伊勢・三河湾において貧酸素水塊の調査を実施しました。その結果は以下のとおりです。

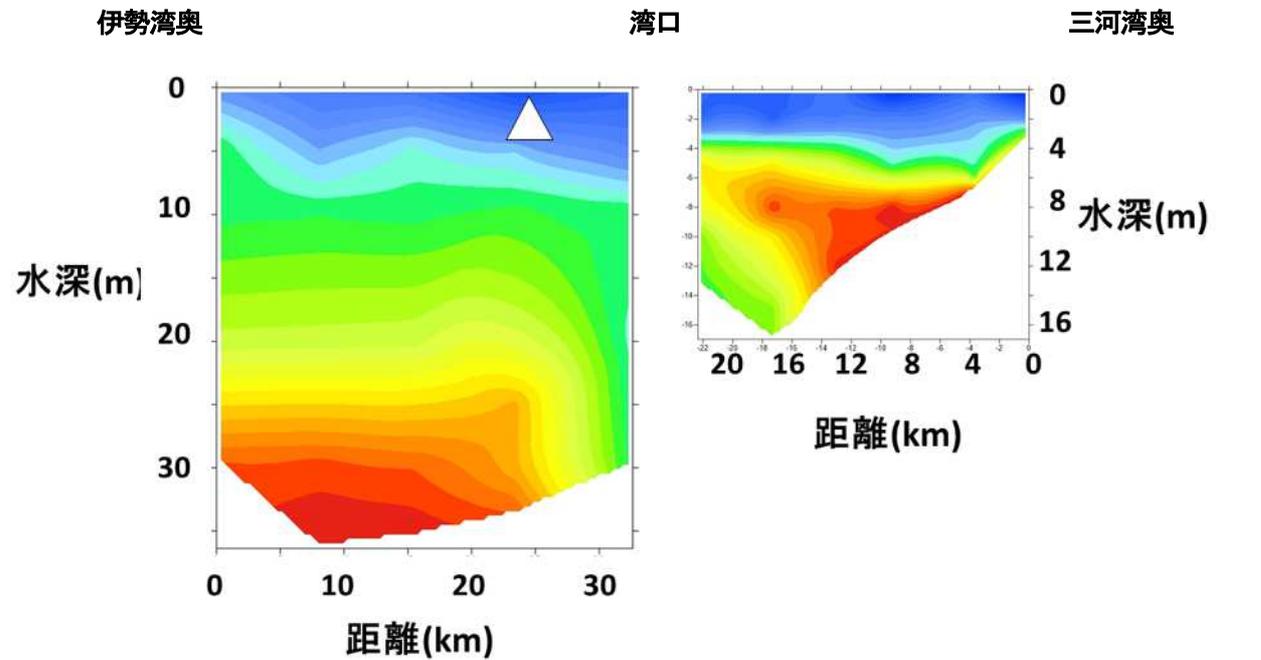
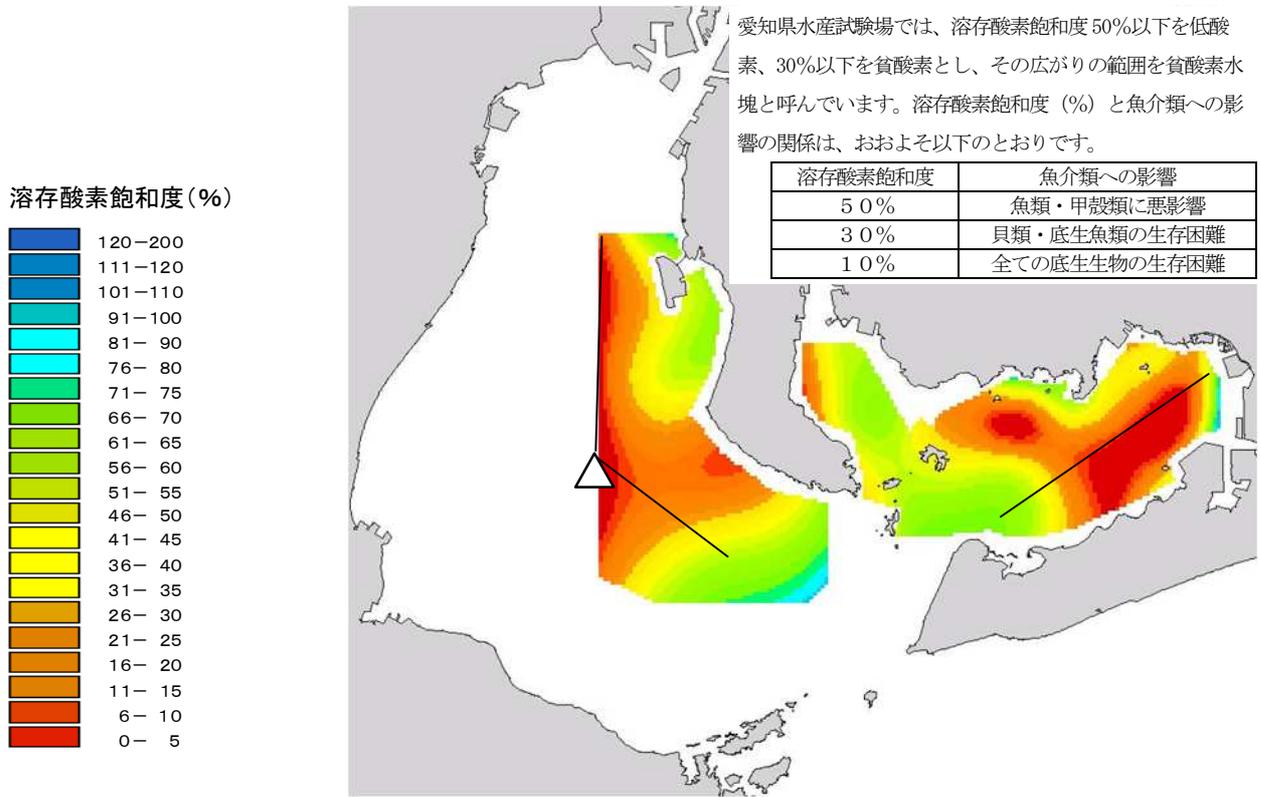


図1 伊勢湾 (7月2日)、三河湾 (7月3, 4日) の底層の溶存酸素飽和度の分布 (上図) 及び上図直線部分の鉛直分布 (下図) (愛知県「へいわ」調査)

伊勢湾

7月2日の調査結果を図1に示しました。伊勢湾の湾中央部から南部にかけて、溶存酸素飽和度30%以下の貧酸素水塊が確認されました。気温が高く、また強風による海水の上下混合が期待できないことから、今後もさらに成層が発達し、底層で貧酸素水塊が拡大すると考えられます。

表1 調査時の水温・塩分

	水温(°C)		塩分	
表層	20.3	~ 25.1	5.2	~ 28.6
底層	17.1	~ 22.9	30.2	~ 33.9

三河湾

7月3, 4日の調査結果を図1に示しました。知多湾西部及び渥美湾の広い範囲で貧酸素水塊が確認されました。伊勢湾同様、気温が高く、また強風による海水の上下混合が期待できないことから、今後もさらに成層が発達し、底層で貧酸素水塊が拡大すると考えられます。

表2 調査時の水温・塩分

	水温(°C)		塩分	
表層	24.3	~ 27.1	11.4	~ 28.3
底層	20.6	~ 24.4	27.8	~ 33.2

参考

前回調査時の三河湾底層の溶存酸素状況

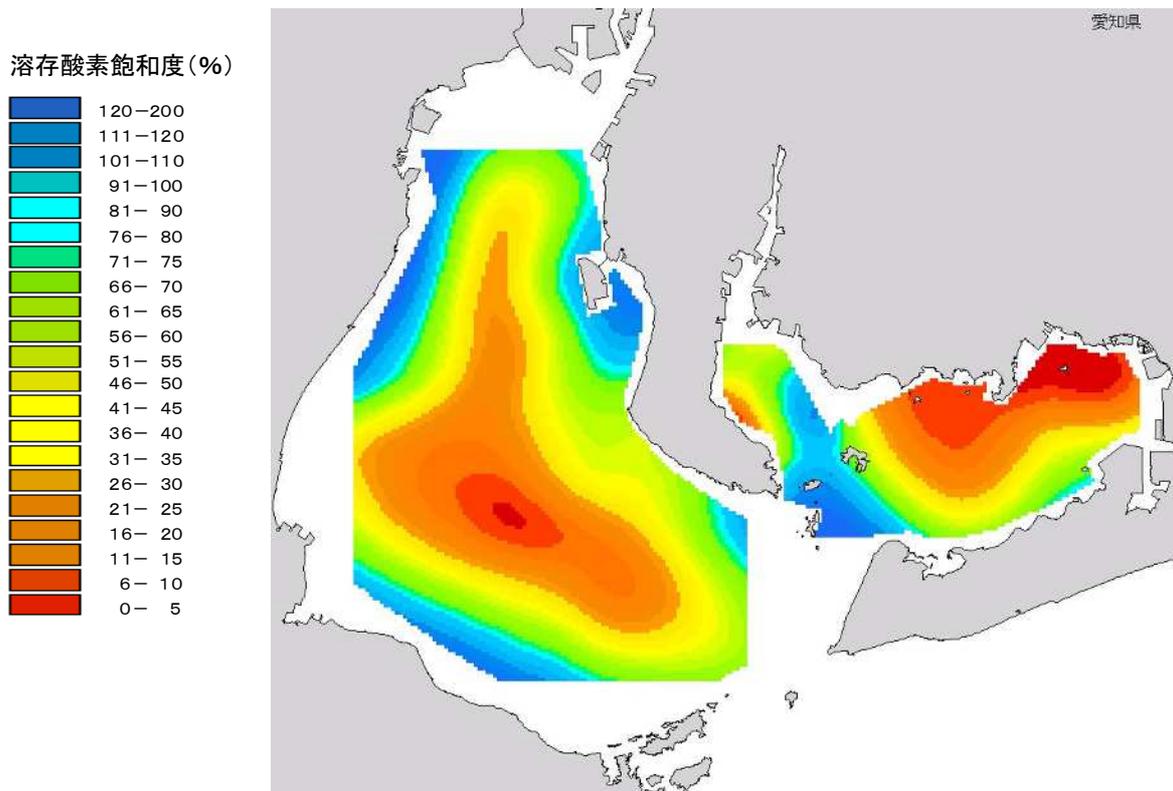


図2 令和6年6月21, 24日 (伊勢湾)、6月24日 (三河湾)